

はじめに

今月は授業以外のイベントが多くあったため、渡米してから一番忙しい月でした。集中して勉強や課題に取り組むにあたり役立ったのが、大学の図書館です。土曜と日曜以外は24時間開館しているため、自室で集中できないタイプの私は頻繁に通っていました。日中だけでなく夜中でも利用する学生が多く、席の確保には苦労しますが、空調やコンセントの設備は充実しています。特に空調に関しては、寮(Sherman Hall)では暖房と冷房の切り替えが集中管理となっており、適温にするのが難しいため、図書館の存在が非常にありがたいです。

本報告書では、各授業の内容に加えて、課外活動、学会についても述べていきます。

ESL110 English Pronunciation for Academic Purposes

今のところ大きな試験やレポートはありませんが、授業中に何度か発表を行っています。難しかったのは、事前に用意されたビデオの会話音声と同じようにしゃべる課題です。アクセント、ストレス、消える音、繋がる音などをトレースしなければならないのですが、初心者向けに遅くなっているわけではなく、通常の会話スピードなので、聞き取ることすら困難でした。発表時にはスクリプトを見ながら話せますが、同じ速度で再現することはできませんでした。会話においては欠かせない要点ばかりなので、一つでも多く修得することは、英会話の上達に直結すると感じています。

CMN101 Public Speaking

これまでに3回の口頭発表を行いました。3回目のテーマは、過去2年以内に起こった社会的現象とその結果という内容であり、自分の専攻に関連することについて調査、発表するものでした。私は、産業ロボットの市場拡大が消費者に与える影響をテーマに選びました。最低3つの文献調査が求められますが、簡単に図書館のデータベースを利用できるため、目当ての新聞記事や論文を入手することは難しくありません。しかし、現象と結果に加えて、発表を聞くことで聴衆が受け取るメリット、内容を裏付ける複数の公的記事と、そこから何が読み取れるかを推測して自分の言葉で説明しなければならず、準備にはとても苦労しました。発表はうまくいったとは言えませんが、重要なキーワードは伝えられたので、あとは数をこなすしかないと思っています。

ASTR100 Introduction to Astronomy

2回目の中間試験が終わりました。結果は7割程度で、もっと専門用語を正しく記憶しなければならないことが明白になりました。また、注意すべきこととして、天文学においては不確定な情報が多いため、インターネットや文献で調べたことと、授業で学んだことが多少違うことがあります。課題や小テストに取り組む際、自分で調べた内容では不正解となることがあるため、授業をよく聞いて、それに合わせて解かなければなりません。生物が存在する可能性の高い星はどれか?という問題はその典型例です。野外での実習では、望遠鏡を用いて、太陽の黒点観測やH α フィルタを通した観測を行いました。疑問に思ったことはその場で質問していますが、1回の説明で理解できず何度か聞き直してしまっているため、まだまだリスニング力不足なのを痛感しています。

PHYS140 How Things Work

こちらも2回目の中間試験がありました。結果は8割ほどですが、問題を理解するのに時間をかけてしまい、制限時間直前になんとか終わる有様でした。計算問題は全くなく、言葉により身近な物理現象を最適に説明した文を選ぶ形式の問題なので、瞬間的に解くことができず、苦労しました。内容的には振り子や弾性衝突などの簡単なものなので、速読力を上げてより高い点数を目指したいと思います。授業では、ピストンの動きを理解するために8気筒の巨大なエンジンを使った説明や、静電高圧発生装置(バンデグラフ)を使った帯電実験を行うなど、通常の座学ではなかなか見られ

ない大掛かりな実験が毎回行われます。

課外活動

どの団体も半数くらいは中国や韓国などのアジア系が占めており、個人的には話しかけやすい雰囲気になっているという印象です。授業では隣の人と話すことに高いハードルを感じてしまいますが、クラブ活動であれば好きなタイミングで気軽に話しかけられるため、会話の練習に役立っています。私がメインで参加しているのはUIUC Juggling & Unicycle Clubで、少人数ながら、他の学生の技術の高さに驚かされています。偶然にも同じ天文学の授業をとっている学生がおり、活動の合間に授業のことを話したりもしています。

国際学会

10月末にオレゴン州ポートランドで開催された工学分野の国際学会、American Society for Precision Engineering (ASPE)、にポスターセッションで参加しました。発表期間が授業のExam期間の直後だったため、ポスター制作や発表の準備をするのに苦労しましたが、無事に終わられて安堵しています。ただ、当日は研究内容を説明しながら質問に答えましたが、語彙力不足により詳細な説明ができなかったことをとても悔しく感じています。次の学会では少しでも流暢に話せるよう、語彙力の強化に努めたいと思います。一方で、発表の際には長いポーズができないよう、現時点での英語力を駆使して話し続けることができたことは、留学の成果だと感じています。

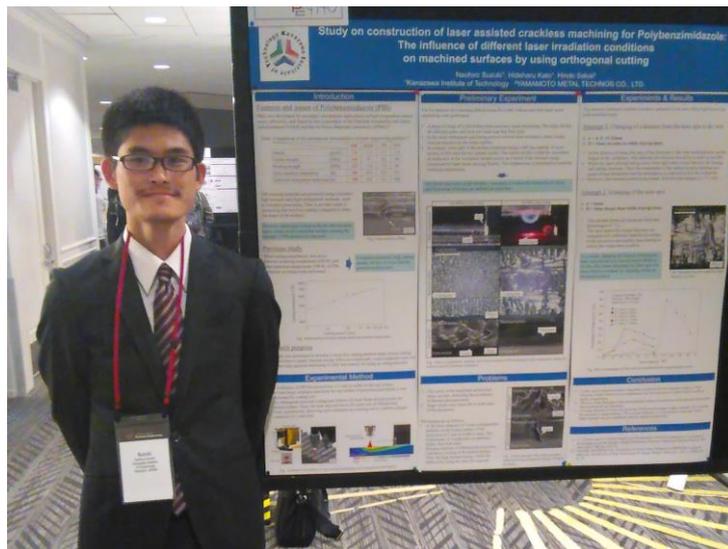


図 ASPE でのポスターセッション

おわりに

秋学期の授業もすでに半分が終わりました。単位は取得できそうですが、まだ試験問題を正確に読み解くことができない状態ですので、速読力、読解力の向上に励みます。そのために、同じ文章を繰り返し読む反復練習を心掛けています。11月半ばにはBoston Career Forumがありますので、今は企業研究やWebテストの勉強もしています。内容については次の報告書で触れたいと思います。

9月分の報告は以上です。